



東原マスコット「かめっち」

校長室の窓から



座間市立東原小学校
校長 花岡 菜穂子
電話:253-3145

校庭の木々も新緑から深緑へと変わり、子どもたちの学びや体験も充実したものとなってきました。

1年生は、給食・掃除・5校時授業が始まり、休み時間も自分たちだけで校庭へ遊びに行けるようになりました。学校生活に少しずつ慣れ、できることが増えてきました。その1年生を毎日優しく支えてくれたのは6年生です。給食当番や掃除当番の仕方、牛乳パックのたたみ方など、学校生活で毎日行うことを、いつも傍で見守り、お手本を見せながら教えている姿に、6年生の優しく頼もしい姿に感心します。

2年生は、1年生と学校探検をしながら学校案内の説明を頑張りました。1年生に教えてあげたいことを何度も教室で練習し、一緒に学校探検をする日を心待ちにしていました。当日は、1年生と手をつないで一緒に廊下を歩く姿に2年生の成長の様子が見られ、嬉しくなりました。

3年生は、「市内めぐり」で「市役所」と「図書館」へ出かけました。東原小学校から市役所までは約2.3km。車で行けば数分ですが、歩いて行くと片道約40分。アップダウンのある道をひたすら歩きます。最後まで自分の力でやり抜くことも体験しました。到着すると、座間市長やざまりんの出迎えを受け、館内を見学し、座間市役所や図書館の役割、公共の施設内でのマナーについて学ぶ機会となりました。

4年生は、「遠足(横浜方面)」に出かけました。「カップヌードルミュージアム」では、自分でトッピングを選び、世界に一つだけのカップヌードルを作りました。自分で選び自分で作る楽しさや食文化の歴史を学びました。また、神奈川県庁所在地でもある「横浜」の海風を体感しました。遠足を通して子どもたちの世界が座間市から横浜市、神奈川県、都道府県へと学びの広がりを感じました。

5年生は、「調理実習」です。家庭科室を使うことも初めての経験です。特にガスコンロの使い方に苦戦していました。それでも、班のメンバーと手順や方法を確認しながら、みんなで協力をする大切さを学んでいました。「カレー作り」にも挑戦し、7月の「キャンプ」では、おいしいカレーライスを作ることを通して、同じ目標に向かって取り組むことの意味を学ぶ機会となることでしょう。

6年生は、「国会見学・国立科学博物館」へ出かけました。「国会」は、まさに政治の中心です。社会の対立や紛争を調整し、秩序を維持して人々が安心して暮らせるようルール(法律)やお金の使い道(予算)を決めます。私たちの生活に関わる身近な問題を解決し、社会全体をまとめる役割も果たしています。社会の仕組みを学び、自分たちの暮らしやより良い未来について考える学びとなりました。

子どもたちは、それぞれの学年で学んだことを積み上げ、次の学年の学びにつなげています。六年間での学びは、子どもたちの主体性を育み、本校の教育目標「自ら学び 共に歩む」の実現と実践を積み重ねています。今年度の校内研究テーマは、「子どもの「やりたい!」「知りたい!」「学びたい!」をめざして～主体性を育むサイクルづくり～」です。子どもたちの学びに向かう力が高まり、学びの好循環が育まれるよう教職員一同、努めてまいります。どうぞ、よろしく願いいたします。



3年生:市内めぐり
(市役所・図書館見学)



4年生:横浜遠足



6年生:国会見学